

SDGs宣言書

私たちは、持続可能なまちづくりに向けて、次のとおり取り組むことを宣言します。

<宣言日・変更日>

2021年10月1日

事業所・団体等又は関連事業者等としての2030年の（又は中長期的な）あるべき姿		
静岡大学は、「自由啓発・未来創成」の理念のもと、静岡県に立地する総合大学として、地域の豊かな自然と文化に対する敬愛の念をもち、質の高い教育、創造的な研究による人材の育成を通して、人類の未来と地域社会の発展に貢献していく。		
事業所・団体等又は関連事業者等としてのねらい、特徴的な活動		
<p>1. SDGsの達成に向けたプロジェクトの推進 持続可能な地域社会の構築を、多様なステークホルダーと共にパートナーシップの理念に基づき推進する組織として、2020年度に「未来社会デザイン機構」を設置し、機構を構成する3つのセンター（サステナビリティセンター、地域創造教育センター、防災総合センター）を中心に各種のプロジェクトを推進している。</p> <p>2. 持続可能な社会の担い手の教育 学部横断型教育プログラム「地域創造学環」内に「地域サステナビリティコース」を2020年度に設置し、持続可能な社会の実現に貢献できる地域人材を育成している。</p> <p>3. ジェンダー平等の推進 性別、エスニシティ、障害の有無、世代、ライフスタイル、価値観など、異なる背景をもつ多様な学生や教職員が共に学び、共に働きやすいキャンパスの構築を目指し、多様な背景や価値観をもとに教育・研究・社会貢献機能の新たな展開を進め、社会のダイバーシティの推進に貢献する。</p>		
目標に関連する取組内容		
ゴール	これまでの取組	2022年12月31日までの取組目標
	SDGs普及教育プログラムの開発や、地域創造学環における地域人材養成 学生を対象とした防災マイスター称号制度の実施	社会人を含む様々な年齢層を対象としたSDGs教育プログラムを開発するとともに、各種フォーラムや教員研修会を開催する。
	女性が働きやすい環境の整備や活躍の場づくりの促進 学外組織との連携の強化・拡大 各種ダイバーシティ推進支援事業	「ジェンダーを無視しない科学・技術開発＝ジェンダーイノベーション」を促進するため、学内予算を措置する。
	防災総合センターと静岡県の連携による、ふじのくに防災フェロー養成講座の実施	ふじのくに防災フェロー養成講座により、災害科学的基礎を持った防災実務者の養成を行う。
	磐田市の万瀬財産区と区有林の共同管理と研究活用に関する協定を締結	手入れ不要で災害に強い森林を作るための研究を行う。

（記載上の注意）

- 1 取組は3～5つの目標に関する取組を記載してください。
- 2 取組のない目標については、行ごと削除してください。
- 3 目標はなるべく定量的に記載してください。
- 4 ゴールとの関連が不明なものは「その他」に記載してください。
- 5 取組目標については、毎年1月に達成状況を報告していただきます。

事業所・団体等 又は関連事業者等 の名称	国立大学法人静岡大学 本社が届け出る場合はその事業所の数 ⇒	
業種	1 1. 教育、学習支援業	
代表者 職・氏名	職名	学長
	氏名	日詰 一幸
所在地	〒422-8529 静岡県静岡市駿河区大谷836	
従業員 (構成員) 数	1, 148人	
事業所・団体 ホームページURL	https://www.shizuoka.ac.jp/	